

## 新基本計画（素案）の前回審議会資料からの変更点

修正箇所	頁	内容
総論 第1章	4	4. 計画の構成 ⇒ 新たに追加
総論 第2章	13, 14	(2) 23区で唯一「消滅可能性都市」とされた豊島区 ⇒中段【社会移動率の決め方により、大きく異なる将来人口】の文章を一部修正 (3) 豊島区の将来人口 ⇒「パターン1」を「将来人口推計（パターン1）」に、「パターン2」を「目指すべき将来人口推計（パターン2）」に文言修正
	19	(6) 新地方公会計の導入に向けて ⇒ 内容を追加
総論 第3章	20, 22 23, 27	安心戦略、成長戦略、持続発展都市、豊島区が目指すべき都市像 ⇒ 図を追加、修正
	21	セーフコミュニティのコラム欄 ⇒ 「あたまがき」及び「インターナショナルセーフスクールの取り組み」における文章を一部修正
	24, 25	持続発展都市へ向けた4つの方向性 ⇒ 具体的な施策を追加
	29～34	都市像を追加
各論 第1章	40	2. 施策の重点化 ⇒ 「(1)「選択と集中」の仕組みとしての「重点施策」の選定」における文章を一部修正
	41	・施策一覧に重点マークを追加 ・「3-2 地域における自立生活支援」の重点施策を下記のとおり修正 ③社会参加の促進 ⇒ ①日常生活への支援 ・「5-2 環境の保全」の重点施策を下記のとおり修正 ①低炭素地域社会づくりの推進 ⇒ ③地域美化の推進 ・「6-3 魅力を支える交通環境づくり」の重点施策を下記のとおり修正 ①総合交通戦略の推進 ⇒ ②道路・橋梁の整備と維持保全
	42	3. 計画事業の位置づけ ・タイトル 計画事業の選定 ⇒ 計画事業の <u>位置づけ</u> ・(1) 計画事業について ⇒ タイトル及び文章を一部修正 ・図 ⇒ 修正
各論 第2章	83	3-1-1「福祉コミュニティの形成」 主な取組内容に一部追加（下線箇所） ○新たな担い手の育成と活動の場の充実 区民なら誰でも参加できる地域福祉サポーター制度を充実し、地域の福祉課題を共有し解決に向け活動できる仕組みをつくります。コミュニティソーシャルワーカーをはじめ、民生委員・児童委員や <u>町会・自治会</u> 、関係機関・団体等と連携しながら、課題解決の担い手として活動できる環境を整備します。
	85	3-1-2「総合的・包括的なケア基盤の充実」 主な取組内容に一部追加（下線箇所） ○区外特別養護老人ホームの整備に向けた調査・研究 区内における特別養護老人ホーム等の建設用地確保が困難であることから、

		区外における整備なども視野に入れ、新たな整備手法について調査研究及び実務的な検討を進めていきます。
91	3-2-1「日常生活への支援」 主な取組内容に一部追加（下線箇所） ○経済的に困難を抱える方々に対する生活支援の推進 生活再建を図るため、関係機関との連携のもとに個々の状況に応じた支援を行い生活困窮に起因する生活課題の解決を図るとともに、将来地域で安定した生活を送れるよう自立へ向けた支援体制を整備していきます。 <u>また地域のネットワークを活用するなどして、日頃より実態把握に努め、早期発見・早期支援を進めます。</u>	
126	4-3-1「確かな学力の育成」 現状と課題に以下の項目を追加、及びグラフを修正 ○「確かな学力」とは、知識や技能に加えて、学ぶ意欲や、自ら課題を発見し主体的に判断して行動し、よりよく問題を解決する資質や能力等を指します。 ○東日本大震災の教訓やグローバル社会の到来を踏まえ、これからの予測不能な社会に乗り出していく子どもたちは、社会の変化に柔軟に対応できる能力が不可欠となっています。 ○今後、オリンピック・パラリンピック大会に向けて海外からの来街者の増加が予想されることから、国際感覚に富む人材の育成と言語コミュニケーション能力の向上が求められています。	
128	4-3-2「豊かな人間性の育成」 現状と課題に以下の項目を追加 ○少子化・核家族化・都市化の進行にともない、家庭での親子のふれあい、地域の大人と子ども及び子ども同士の交流や活動の活性化が少なくなっています。 ○幼児・児童・生徒の自尊感情及び他者と人間関係を形成する力等、人間形成につながる課題解決の力が十分に育っているとは言い難い状況にあります。 ○豊島区では、国のいじめ防止対策推進法の趣旨を踏まえ、いじめ防止等の対策について基本理念を定め、いじめ防止等の対策を総合的かつ効果的に推進することを目的として「豊島区いじめ防止対策推進条例」を制定し、いじめ防止の取組みを強化しています。	
130	4-3-3「健やかな心と体の育成」 現状と課題に以下の項目を追加 ○健康増進のためには、生活習慣の確立が不可欠であり、学校においても指導体制を整備していくことが大切となっています。	
132	4-3-4「教師力の向上と教育環境の整備」 ○豊島区では、全国学力・学習状況調査の結果が全国上位となるなど成果をあげてきている一方で、学力の二極化なども指摘されており、さらなる授業と学びのモデルチェンジが求められています。また、教員の若年化傾向は依然続いており、若手教員の育成や教育活動の中心的な役割を担う中堅教員の意図的・計画的な人材育成を必要となっています。	
135	4-4「地域に信頼される教育」 政策の概要を一部修正	

136		<p>4-4-1「家庭教育の支援」 現状と課題に以下の項目を追加</p> <p>○様々な教育課題の解決には、学校と家庭との協力体制構築が重要であり、情報交流の促進及び活動の活性化を図る必要があります。いじめ問題の根絶や不登校児童・生徒数の大幅な減少が求められていますが、家庭教育への支援が十分に進められているとは言えない現状があります。</p> <p>○豊島区の外国人登録者数は増加傾向にあり、平成27年には2万人を超えました。それに伴い、外国籍児童も増えており、学校生活への適応支援のほかに学校と保護者との円滑なコミュニケーションを行うための連携が必要となっています。</p>
138, 139		<p>4-4-2「地域人材の活用」 現状と課題、主な取組内容に以下の項目を追加</p> <p>[現状と課題]</p> <p>○幼児・児童・生徒が地域に学び、地域に育つためには、学校・家庭・地域が連携し、それぞれの役割と責任を果たしながら、相互に支え合う体制づくりを進める必要があります。</p> <p>○地域の人材を活用した活動を推進するため、コミュニティスクール機能の充実や学校経営の改善という視点での取組が必要とされています。</p> <p>[主な取組内容]</p> <p>○コミュニティスクールの実施</p> <p>学校運営連絡協議会に学校支援コーディネータを設置し、地域の力を学校運営に生かす「地域とともにある学校づくり」を推進します。</p>
192		<p>6-3-1「総合交通戦略」 現状と課題の一部に追加・削除</p> <p>[追加]</p> <p>○豊島区内の未整備の都市計画道路のうち、環状5の1号線、補助26号線、補助73号線、補助81号線、補助82号線、補助172号線、補助173号線が事業中です。</p> <p>[削除]</p> <p>○豊島区内の都市計画道路の完成率は約65%（平成26年度末）で、5路線7区間の特定整備路線が事業化され、現在事業中の環状5の1号線、補助81号線、補助173号線などが完成を予定する平成32年度末には約87%になる見込みです。</p>
194		<p>6-3-2「道路・橋梁の整備と維持保全」 現状と課題に以下の項目を追加</p> <p>○都市計画道路の完成率は約65%（平成26年度末）で、現在事業中の路線が完成すると約87%になる見込みです。</p>
206		<p>6-4-4「無電柱化の推進」 現状と課題の一部を修正</p> <p>○電柱・電線が都市景観を阻害しています。</p> <p>↓</p> <p>○電柱・電線は都市景観を阻害しているとともに、避難等の歩行、緊急車両の通行やハシゴ車などの災害時活動の妨げにもなっています。</p>
239		<p>8-1-1「多様な文化芸術の創造と創造環境の整備」 主な取組内容の一部修正</p>

		<p>○文化芸術に接する機会の拡充</p> <p>文化芸術活動団体や文化人、アーティスト等との連携により、様々なライフステージ</p> <p>↓</p> <p>文化芸術活動団体や文化人、アーティスト等との連携により、<u>子どもから高齢者まで</u>様々なライフステージ</p> <p>○国際アート・カルチャー都市の拠点としてのホールの整備と文化の発信</p> <p>新たに庁舎跡地に整備される予定の（仮称）豊島区新ホールを中心に</p> <p>↓</p> <p>新たに庁舎跡地に整備される予定の（仮称）豊島区新ホール、<u>区民センター</u>を中心に</p> <p>○文化創造環境の充実</p> <p>廃校施設の暫定活用についても、</p> <p>↓</p> <p>廃校施設の暫定活用として始まった「<u>にしすがも創造舎</u>」については、</p>
	245	<p>8-1-4「アート・カルチャーによる魅力の発信」主な取組内容に以下の項目を追加</p> <p>○国際アート・カルチャー都市の推進体制</p> <p>国際アート・カルチャー都市構想を策定時にアドバイスをいただいた「国際アート・カルチャー都市プロデューサー」、構想の具現化に向けた実現戦略を検討するための「国際アート・カルチャー都市懇話会」、そして、構想推進の裾野を広げるための区民レベルでの推進力となる「国際アート・カルチャー都市特命大使」。この体制により、国際アート・カルチャー都市の実現を目指します。</p>
各論 第3章	257, 259 261, 263 265	成果指標を追加
各論 第4章	270, 272	成果指標を追加
	273	<p>「(3)施設種別ごとの方向性 ④その他施設」文章の一部修正</p> <p>駅自由通路や<u>自転車駐車場</u>の管理等については、庁内の総合的な管理体制の検討とあわせ、エリアマネジメントなど多様な主体との協働を検討していきます。</p> <p>↓</p> <p><u>自転車駐車場等の老朽化対策を進めるとともに、利用しやすい施設へ整備・更新を図ります。</u></p> <p>駅自由通路の管理等については、庁内の総合的な管理体制の検討とあわせ、エリアマネジメントなど多様な主体との協働を検討していきます。</p>